

のぎわっ子

平成30年度
学校だより
磐田市立東部小学校
平成31年3月19日

修了式式辞

やってみること、続けてみること、

校長 中村 忠裕

校長先生は、皆さんに「なりたい自分に向かって挑戦しましょう」と、ことあるごとにお話をしてきました。なりたい自分をもつことは大切なことですが、「なりたい、なりたい」と思っているだけでは、なりたい自分にはなれません。

なりたい自分

1年生のみなさんは、毎日、毎日、あいさつや会釈のできる1年生になりたいと頑張ってきました。今では、明るく元気なあいさつができるようになりました。2年生のみなさんは、かけ算九九のことを思い出して下さい。かけ算九九をすらすら言えるようになりたいと思って、何度も何度も練習しできるようになりました。3年生のみなさんは、運動会のソーラン節のことを思い出して下さい。みんなの動きを合わせて、迫力のある踊りをしようと何度も何度も練習をし、すばらしい「ソーラン節」を披露してくれました。4年生のみなさんは、東部カップのことを思い出して下さい。優勝を目指してチームで練習したり、自分たちで大会運営をしたりと一生懸命取り組みました。5年生のみなさんは、「6年生ありがとうの会」（写真右）を思い出して下さい。感謝の気持ちと東部小のリーダーを引き継いでいくという気持ちをもって、真剣に練習に取り組みしました。そして、感動的な会となりました。6年生のみなさんは、東部小のリーダーとなった4月のことを思い出して下さい。東部小の伝統を引き継ぐため、自分のことだけでなく下級生のこと、学校全体のことを考えて行動してくれました。



みなさん、大切なことは、「やってみること。そして、続けてみること」です。「練習はうそをつきません。」

この1年、一人一人が輝いていました。795人のみなさん、本当によく頑張りました。

さあ、4月からは、新しい学年が始まります。新しい学年でもなりたい自分に向かって、「やってみること。続けてみること。」を大切にしてほしいと思います。そして、もう一つ「本物のあいさつ」ができるのぎわっ子を目指しましょう。



6年生が勇壮な「ハカ」をやってみせてくれました（6年生ありがとうの会）